

小山市立生涯学習センターえるる OYAMA ユースセンター  
運營業務委託に係る事業者選定簡易公募型プロポーザル 様式

令和 7 年 7 月  
小山市教育委員会 生涯学習部 生涯学習文化課

(様式1)

令和7年 月 日

小山市教育委員会  
教育長 濱口 隆晴 様

所在地  
事業者名  
代表者氏名

### 参加表明書

次の件について、関係書類を添えて、簡易公募型プロポーザルの参加を表明します。

件名: 小山市立生涯学習センターえるる OYAMA ユースセンター運営業務委託

担当者所属:

担当者氏名:

電話番号:

電子メール:

(様式2)

令和7年 月 日

小山市教育委員会  
教育長 濱口 隆晴 様

所在地  
事業者名  
代表者氏名

### 誓 約 書

当団体が、小山市立生涯学習センターえるる OYAMA ユースセンター運営業務委託に係る事業者選定簡易公募型プロポーザル実施要領に定める「参加資格」をすべて満たしており、また、提出する書類等に虚偽のないことを誓約します。なお、本誓約に反したことが明らかになった場合、当団体は登録時に遡って辞退し、小山市に生じた損害について責任を持って賠償いたします。

(様式3)

令和7年 月 日

小山市教育委員会  
教育長 濱口 隆晴 様

所在地  
事業者名  
代表者氏名

### 確認書

申請にあたっては次の内容に相違ないことを確認します。この確認等に虚偽があり、又は反したことにより、選定の取消等が行われることとなっても異議は申し立てません。

#### 業務に関する確認

1. 優先交渉権者に選定された後の団体の役員の構成が、以下の要件に該当し、助成対象事業の公正な実施に支障を及ぼすおそれがないこと。
  - (1) 各理事について、当該理事及びその配偶者又は3親等内の親族等である理事の合計数が、理事の総数の3分の1を超えないこと(監事についても同様)。
  - (2) 他の同一の団体の理事である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数が、理事の総数の3分の1を超えないこと(監事についても同様)。
2. 当団体は、優先交渉権者に選定された後において、社会的信用を維持する上でふさわしくない業務、又は公の秩序若しくは善良の風俗を害するおそれのある業務は行わないこと。

内容を確認しました

#### ガバナンス・コンプライアンス体制の整備に関する誓約

当団体は、持続的な発展と社会的信用維持のため、小山市と協議しながら、規程類の作成等を含めた適切なガバナンス・コンプライアンス体制を契約期間中に整備することを誓約します。

内容を確認しました

(様式4-1)

事業者概要

フリガナ			
団体名			
代表者	役職名	フリガナ	
		氏名	
事業担当者名 ※リーダーとして本事業の推進を担う方 ※代表者と異なる場合は記入	役職名	フリガナ	
		氏名	
	E-mail	電話番号	
団体の設立年月	年 月		
法人格の有無 ※いずれかにチェックして記入	<input type="checkbox"/> あり ⇒取得年月 年 月 ※西暦記入 <input type="checkbox"/> なし ⇒取得予定年月 年 月		
法人格の種類 ※上記「あり」の場合 ※いずれかにチェックして記入	<input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 <input type="checkbox"/> その他 ⇒具体的に:		
職員数	常勤 人 非常勤 人		
ボランティア、インターン等の数 ※概算で結構です	有償 人 無償 人		
団体の設立目的と活動内容			
前事業年度財政状況	経常収益: 円 経常支出: 円(20XX年X月~20XX年X月)		
今事業年度予算	経常収益: 円 経常支出: 円(20XX年X月~20XX年X月)		
事業者の特徴 ※必要に応じて記入欄を拡張、または資料別添			

(様式4-2)

## 企画提案書

### 1. 対象となる高校生等について

小山市において対象となる高校生等について、おおよその人数や置かれている状況、抱える課題・ニーズ、そうした課題が起きている背景・構造や他のステークホルダーの関与状況について記載してください。複数の属性群を対象とする場合は、分けて記載してください。

### 2. 小山市における現状

小山市における類似の活動、行政の支援内容を踏まえた上で、本申請事業が必要な理由を記述してください。

### 3. 小山市において高校生等を対象とした事業に取り組む背景、ビジョン

貴団体が本事業に取り組む背景、ビジョンについてお書きください。補足として、それらを表現する写真 3 点を挿入してください。

#### 4. 事業内容

どのようなユースセンターを運営したいと考えているのかを記載してください。

#### 5-1.目標数と目指す高校生等の変化

委託終了時まで目指す目標数と目指す高校生等の変化について年単位で記載してください。

	受益者数 ※年間ユニーク数	平均利用者数 ※開室1日あたり	開室日数 ※1週間あたり	目指す高校生等の変化
2025 年度				
2026 年度				
2027 年度				

## 5-2.ステークホルダー間の関係性の目指す姿

小山市において対象とする高校生等を取り巻く重要なステークホルダー(学校・保護者・他の支援組織等)について貴団体も含めた現在の関係性について要点を説明してください。また委託終了時にどのような関係となっていることを目指すか、そのために何に取り組むかもあわせて説明してください。

	現状 課題点を含め、具体的な関係性を記述してください	委託終了時に 目指す姿	目指す姿を実現するための 取り組み
学校			
保護者			
その他 他団体、企業など			

## 6. スケジュール

3.に対応させる形で、現時点で想定している活動スケジュールの概要を記載してください。

2025 年度

2026 年度

2027 年度

(様式4-3)

業務実施体制

氏名	担当業務内容	従事時間 (週あたり)	所有する資格等
			有・無 資格名: 登録日: 登録 NO:

高校生等が安心して過ごせる居場所づくりを継続的に行ううえで、スタッフによる不適切な関わり(性加害や暴力など)を未然に防ぐための体制や、リスク管理に関する取り組みについて、現在実施している内容、または今後整備を予定している内容をご記載ください。

※本設問は、すべての団体に共通して必要な視点としてお伺いしています

現在実施している内容

--

今後整備を予定している内容

--

(様式4-4)

業務実績

事業名 ※最大5件	発注者	業務内容	履行期間

その他アピールポイント

その他何かアピールポイントなどがあればお書きください。

--



### 3-1. 本事業におけるご自身の役割とチーム運営方針

(様式4-3)「事業実施体制」を元に、事業担当者の方が担う役割や、3年間のチーム運営方針について記載してください。

### 3-2. (本事業以外への従事がある場合)本事業外での活動

本事業以外で事業担当者の方の活動がある場合(特に本事業への従事時間がフルタイムではない場合)、ご自身の時間配分や働き方について、背景も含めて記載してください。特に本事業との関連性がある場合は、その点も補足してください。

注:状況や背景を正しく理解するための質問で、本事業へのフルタイムでの従事を求める意図ではありません。

### 4. 自身の成長目標

ユースセンターの立ち上げや運営、ユースワークの質向上などの観点で自身の成長目標を記載してください。

(様式5)

令和7年 月 日

小山市教育委員会  
教育長 濱口 隆晴 様

所在地  
事業者名  
代表者氏名

質問書

次の事業に関する簡易公募型プロポーザルについて、下記のとおり質問します。

記

事業名:小山市立生涯学習センターえるる OYAMA ユースセンター運営業務委託

質問事項

※必要に応じて記入欄を追加すること。

<連絡先>

担当者所属: 担当者氏名: 電話番号: 電子メール:
-------------------------------------